

平成21年度決算事業評価シート

1 基礎情報

事業名(実施計画)	ちがさき自転車プラン推進事業(レンタサイクル)		予 算 費 目	会計	1	一般会計
事業コード	2-01-04-206			款	8	土木費
政策名	章	自然と都市機能が調和したうおいのあるまち		項	4	都市計画費
	節	利便性の高い都市基盤づくり		目	1	都市計画総務費
施策名	小節	交通		細目	90	交通政策推進事業費
	施策の方向	新たな交通システムの導入		細々目	2	自転車プラン推進事業費
担当部課	都市部都市政策課	責任者(課長)	大野木 英夫	内線	2539	

2 事業概要

事務事業名(業務棚卸評価)	自転車プランの推進(レンタサイクル)	
事業目的	対象	目的
	市民(法人等)	ちがさき自転車プランの将来像である「人と環境にやさしい自転車のまち茅ヶ崎」を実現するため、プランに位置づけられた施策である新たな自転車システムの導入として、ちがさき方式レンタサイクルを行います。
事業内容	平成20年5月に内閣府が募集した「地方の元気再生事業」に応募し、選定を受けた120件の一つとして実施しました。ちがさき方式レンタサイクル事業は、市が用意した3タイプの自転車100台を、市内の企業や団体等へ一括貸し付けを行い、自動車から転換してレンタサイクルを企業活動等に利用していただくものです。	
事業を取り巻く環境(事業に関する市民等のニーズ、国・県等の動向、社会環境等)	茅ヶ崎市では、平坦な地形から買い物・通勤・通学などに自転車が多く利用されています。この自転車を交通静穏化や回遊性の向上、環境保全、健康づくりなどに活用していただくため、平成16年3月に「ちがさき自転車プラン」を作成、プランに位置づけられた施策を推進しています。プランの施策の一つである新たな自転車システムの導入として、ちがさき方式レンタサイクル事業を実施しましたが、市内企業の通勤、営業活動、健康増進活動に自転車を活用できる環境を提供することや、ルール・マナーの普及啓発を行うことなどを目指しました。	
市民参加と協働の活用		
根拠法令、国の方針・計画等	茅ヶ崎市総合交通プラン、ちがさき自転車プラン	

3 コスト・財源

事業に係るコスト	直接事業費	財源内訳	20年度(決算)		21年度(決算)		22年度(予算)	
			金額	率	金額	率	金額	率
	A 事業費(千円): (予算に対する執行率)	国県支出金(千円)	9,966					
		地方債(千円)						
		その他(千円)						
		一般財源(千円)	0		2,824	25.2 %	0	0 %
		合計	9,966	100.0 %	2,824	25.2 %	0	0 %
	B 人件費(千円)⋯①+②	常勤職員数	0.24 人		0.24 人			
		常勤職員人件費(千円)⋯①	2,160		2,160			
		非常勤・臨時職員数	人		0.10 人			
		非常勤・臨時職員人件費(千円)⋯②			100			
		合計	2,160		2,260			
総コスト(千円)⋯A+B			12,126		5,084			

4 目標・実績

事業に係る活動の目標及び実績	指標名	単位		20年度		21年度		22年度	
				目標	実績	目標	実績	目標	実績
	ちがさき方式レンタサイクル事業実施	月	目標	3月まで		12月			
			実績	11月実施		12月			
			達成率	100.0 %		100.0 %		%	
	導入可能性について関係機関等との調整	月	目標				3月末		
			実績						
			達成率	%		%		%	
			目標						
			実績						
			達成率	%		%		%	

5 項目別分析

項目	分析結果	理由
必要性 (市民ニーズ)	<input checked="" type="checkbox"/> ①必要性が高い	平成20年11月から事業を実施し、最終的に32の法人、団体にレンタサイクル100台を貸し出し、業務活動などに幅広くご利用いただきました。事業自体は、平成21年度をもって終了させていただきましたが、一定の効果が得られ、また継続利用の要望が多かったことから必要性が高いと考えられます。
	<input type="checkbox"/> ②どちらかといえば必要性がある	
	<input type="checkbox"/> ③必要性が低い	
	<input type="checkbox"/> ④必要性はない	
妥当性 (市が行わなければならないか)	<input type="checkbox"/> ①市が行わないといけない	2ヶ年にわたり市が事業を実施するなかで、利用状況等も概ね把握することができたため事業は終了しましたが、今後この事業の主旨を理解し、継続して事業を実施していくことができる企業や団体等が事業の担い手となることが理想と考えています。
	<input type="checkbox"/> ②どちらかといえば市が実施	
	<input checked="" type="checkbox"/> ③市が行う必然性が低い	
	<input type="checkbox"/> ④市が行う必然性はない	
継続性 (引き続き実施する必要があるか)	<input type="checkbox"/> ①継続性が高い	事業効果として、自転車利用の促進や環境負荷の低減等一定の効果が得られたことから、自転車プランの将来像「人と環境にやさしい自転車のまち茅ヶ崎」の実現にむけて、今後も継続していくことが重要と考えています。
	<input checked="" type="checkbox"/> ②どちらかといえば継続性がある	
	<input type="checkbox"/> ③継続性が低い	
	<input type="checkbox"/> ④継続性はない	
効率性 (より効率的な改善が可能か)	<input type="checkbox"/> ①改善が可能である	今後も自転車によるまちづくりを推進していくために、新たな方式で展開したレンタサイクル事業は、大変効果的であったと考えられる、今後は事業の担い手も含めた事業継続の検討を行ってまいります。
	<input checked="" type="checkbox"/> ②改善の余地がある	
	<input type="checkbox"/> ③改善の余地が少ない	
	<input type="checkbox"/> ④改善の余地はない	

6 評価

	評価
活動状況(課題も含む)	A
評価内容	

平成20年度より実施したちがさき方式レンタサイクル事業は、32の企業、団体等に100台の自転車(電動アシスト20台、スポーツタイプ20台、シティサイクル60台)を一括貸し付けを行い、新たな自転車利用の促進のほか、業務活動を自動車から自転車へ転換することによる環境負荷の低減や健康増進を図りました。その効果として事業実施期間中(平成20年12月～平成22年3月の16ヶ月間)の総走行距離が約3万6千km(1ヶ月平均約2,200km)、CO2削減量が約8,600kg(1ヶ月平均 約538kg)でした。この事業を通して企業等の自転車利用の実績も把握し、当初の目的をほぼ達成できたことから平成21年度をもって終了することとしました。しかしながら利用ニーズが高く、継続していく必要性の高い事業であることから、今後の継続実施にむけた検討が必要です。

(事業の方向性 縮小)
 レンタサイクル事業の実施により、企業や団体等の自転車利用の効果も現れ、利用の定着も図られつつあったと考えられます。平成21年度をもって事業を終了しましたが、継続利用の要望が多く、保険加入や整備費用の負担等一定の条件を承諾いただいたうえで引き続き利用していただくこと検討しつつ、今後の新たな事業継続実施にむけた検討が必要だと考えています。